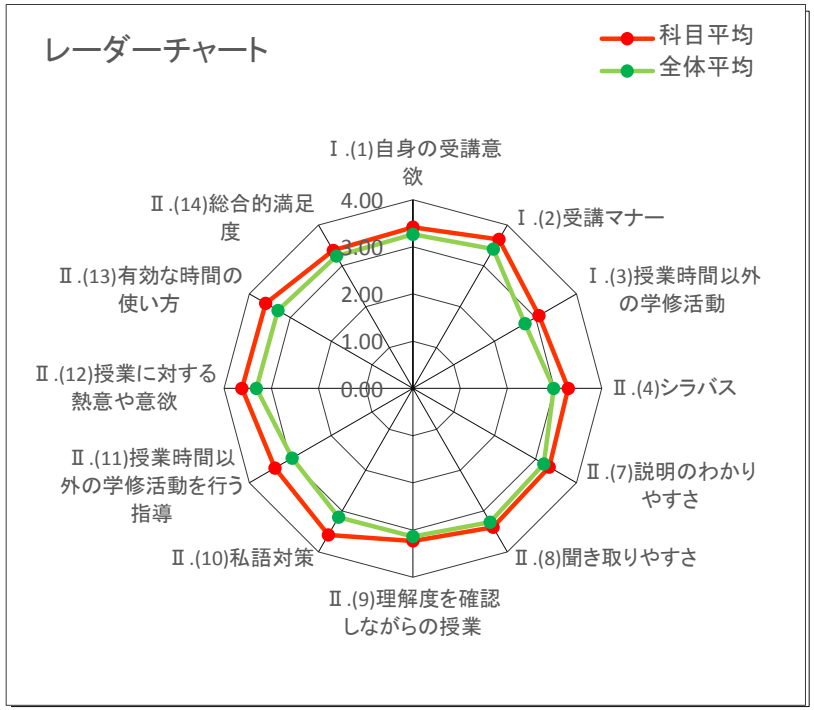
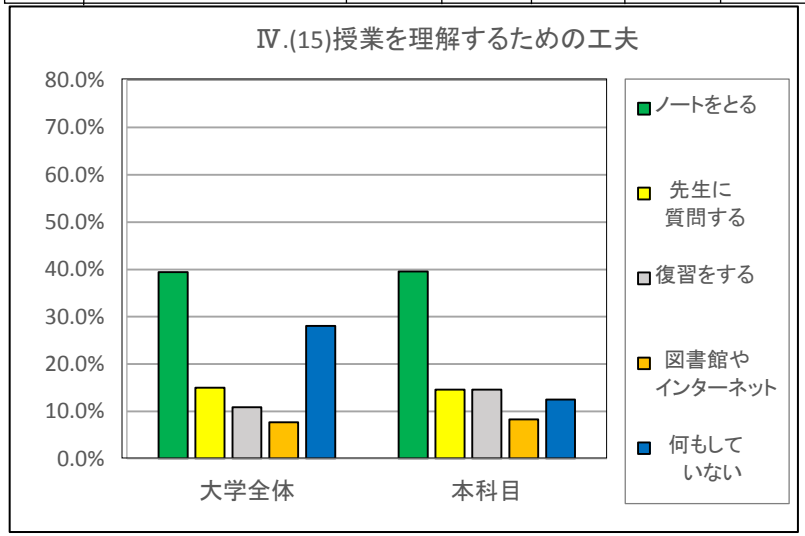
講義科目　授業アンケート結果



	設問No.	科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	Ⅰ.(1)	3.42	3.26
	Ⅰ.(2)	3.65	3.41
	Ⅰ.(3)	3.08	2.74
講義内容・方法	Ⅱ.(4)	3.29	2.98
	Ⅱ.(5)		
	Ⅱ.(6)		
	Ⅱ.(7)	3.33	3.20
	Ⅱ.(8)	3.40	3.27
	Ⅱ.(9)	3.23	3.14
	Ⅱ.(10)	3.58	3.15
	Ⅱ.(11)	3.38	2.96
	Ⅱ.(12)	3.63	3.32
	Ⅱ.(13)	3.60	3.30
満足度	Ⅱ.(14)	3.38	3.24

※レーダーチャートの平均は4段階評価　4(そう思う)、3(ややそう思う)、2,（あまりそう思わない）、1（そう思わない）

〈※複数選択可項目〉		ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
Ⅳ.(15)	授業を理解するための工夫	39.6%	14.6%	14.6%	8.3%	12.5%



	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢 Ⅰ.(1)～(3)	3.38	3.14
講義内容・方法 Ⅱ.(4)～(13)	3.43	3.16
総合的満足度 Ⅲ.(14)	3.38	3.24

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2014年度　前期
時間割番号	32304/32355
科目名	経営組織論Ⅰ/経営組織論
教員名	

①授業計画の達成度について

(1)授業の目的、内容や評価法はシラバスに明記するだけでなく、第1回目の講義の最初にイントロダクションとして、シラバスの再確認、ならびに授業内での遵守すべきことを指導し、資料として配布している。そのおかげで、全体平均よりは上回っている。(2)計画通りに進めており、「学習の難易度に関して」は多少高いと評価しながらも、ついてきていた。

②授業の進め方について

(1)私語や携帯使用などへの対策を徹底することで、学生への授業環境を整えていること、また、授業終了前に当日の確認チェックとしてミニレポートを提出させていることが、有効的な時間の使い方をしていると学生が評価してくれていると思う。(2)今年度は少しゆっくりめに授業計画を練ったため、言葉や説明も理解できているようである。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

授業に対する熱意や意欲を持ち、総合的には満足を持ってくれていることを嬉しく思う。今後は、学生の様子を見ながら、授業時間外の学習活動をもっと利用しながら、少し負荷をかけた課題に取り組ませることで、より知識創造意欲を高めさせていきたい。

奈良学園大学